

平成30年度「市民の企画提案による協働のまちづくり事業」
提案事業の審査における委員の主な意見の概要

提案事業名	旭橋の誕生日を祝う事業
提案団体名	旭橋を祝う実行委員会
主な意見の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆イベント内容が旭橋を祝うという面からかけ離れてきているように感じます。内容を絞った方が良くと思います。 ◆一度、小規模でも良いので自己資金で動いてみて、実績を積んでから90周年事業などに向けて事業化しても良いのではないのでしょうか。 ◆旭橋は、観光名所ながらも景観以外の背景等を理解する機会がなく、着眼点として面白いと感じました。 ◆単独イベントでの集客は難しい可能性があります。近隣の常磐公園等で開かれるイベントに付随して開催する方が、足を運んでもらいやすいのではないのでしょうか。関心の把握にも役立つと思われます。 ◆順延開催のため、順延開催に伴う加算費用も見積もる必要があります。 ◆旭川市のあゆみを考える上で旭橋の存在は大きく、その歴史の継承の観点から興味深い事業であると感じます。 ◆多くの市民参加を期待したいですが、旭橋をテーマとした学習会ワークショップ等の実績も必要と思われます。 ◆プレゼンではこれまでの経過の話よりも、事業の必要性や実施効果、将来的な目標、事業の自立化の方向性等に関して説明することが大切だと思えます。

提案事業名	培う未来のコア・コンピテンス
提案団体名	常磐サロン実行委員会
主な意見の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆企画内容は素晴らしいのですが、昨年度の実施について事業マネジメントの弱さを感じていました。事業を具体化していくためにも、全面的なスケジュール管理の改善が必要だと思えます。 ◆新しい社会に対する必要なカテゴリーであるため、より場所を広げていくよう期待します。 ◆グローバルな次世代育成について、アクティブ・ラーニングや大人との関わりの中で進めることで、参加する学生が近い未来像を描くことにつながり、進路支援にもなる点は評価できます。 ◆ネットワークづくりについて、前年度に構築したネットワークの成果を踏まえ、今年度はどのように広げることを目的としているのかを示すと良いと思えます。 ◆予算において、セミナー費による収入を考えているようですが、最終年度に向けた自立の見込みは厳しいと感じます。人件費の工夫やイベントによる収入を得る方法、スポンサー確保の具体案が示されると良かったと思えます。 ◆現在の学校教育では得られないスキルアップの可能性を秘めた事業であり、期待しています。 ◆幅広い知識を持った若者が増えることを期待しています。 ◆事業期間に対して、イベント・セミナー開催数が16回と多いように思えます。イベントの回数により謝金や旅費などが大きく変わる可能性もあり、計画的な予算の執行が必要と感じます。

平成30年度「市民の企画提案による協働のまちづくり事業」
提案事業の審査における委員の主な意見の概要

提案事業名	空き地の有効活用による地域コミュニティづくり事業
提案団体名	旭川いきいき元気クラブ
主な意見の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域の課題に多方面から取り組む点で、大変意義のあることだと感じました。 ◆アイデアが良く、空き地を利用することから子ども食堂等への広がりや波及効果も考えている点も評価できますが、少し地域が限定的である感じが否めませんでした。 ◆男性高齢者の閉じこもりと空き地利用という、人と街の課題に着目した点と、対象者が支援を受けるだけでなく、参加を通じて社会的役割を持たせている点は、支援方法としても評価できると思いました。 ◆生産事業でもあるので、実施状況から今後の収入あるいは参加者のメリットに見合う会費等、今年度の状況から検討する必要があると感じます。 ◆これまでの実績を踏まえた、空き地の活用から地域コミュニティにつなげる事業に期待しています。すでに一部の地区において事業が行われていることに感心しました。 ◆コンポストや畑の日々の管理等に課題があると感じます。 ◆実際の作業や人との関わり以外で、例えば事務作業等についても、シニアの持つ時間とスキルを生かす活動が広がると良いと思います。 ◆他の地域にも広げるために、地域まちづくり推進協議会等のネットワークを有する機関との連携も考えられるのではないのでしょうか。

提案事業名	障がい者スポーツを通じて考える「誰にもやさしいまちづくり」
団体名	スポーツ交流で誰にもやさしい旭川を考える会
主な意見の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆「ボッチャ」「パラスポーツ」と旭川のまちづくりが重なる未来まで見据えていて、意味のある事業だと感じました。 ◆障がい者とのコミュニケーションをとりながら理解を深める点はとても良いと思います。 ◆活動があまりに広がると、運営の負担が大きくなってしまふ点が懸念されます。 ◆事業計画、発信力、ともに素晴らしいと思います。明るく楽しそうな感じもとても好感が持てました。 ◆車いすでは避けがちな環境での野外活動ができること、またサポーターも楽しみながら障がい者理解を促進する点で大きな活動意義を感じます。 ◆企画がマンネリ化しないよう新たな企画を入れており、継続的な関心を持てるよう工夫されていると感じました。 ◆前年度実施したアンケート調査の成果も活用しながら、協賛団体の協力を得るための取組も提案されると良かったと思います。 ◆これまでの交流等の積み重ねがあって、高い参加率を達成している事業に感心しています。他の団体の模範となる事業と感じました。 ◆障がい者スポーツにおける旭川の位置づけも発展していったほしいと感じます。 ◆学校や学生への情報発信、ボランティアとして受け入れるための体制づくりが必要だと考えます。 ◆障がいがあるから、ではなく、障がいがあってもできる仕組みづくりに期待できます。

平成30年度「市民の企画提案による協働のまちづくり事業」
提案事業の審査における委員の主な意見の概要

提案事業名	動物の命を繋ぐ街づくり
提案団体名	繋ぐのは命プロジェクト
主な意見の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ホームページ・パンフレット等を作成し配布してはどうでしょうか。 ◆もっとポルネオと北海道等のつながりを分かりやすく表現すると良いと思います。 ◆活動自体は素晴らしいので、自信を持ってたくさん宣伝し、一人でも多くの人に知ってほしいと思います。 ◆全国的にも認知の高い旭山動物園から、人と命に関する生活環境への意識改革と生活改善の機会として発信する意義深い取組であり、次世代教育として有意義と考えます。 ◆参加者の意識の拡散支援が鍵となるため、その思いを伝える場を設けたり、環境保全のために身近で行動を変えられそうな点を出し合ったりする等、行動化につながるプロジェクトへつなげてもらいたいと感じます。 ◆今後継続的に行うための自主運営方法の確立が課題であると考えます。例えば、環境に配慮した製品づくりを行っている事業者とのタイアップ等、工夫の可能性を探ってはどうか。特に日常使いできるものでなら参加者の購買意欲も高まると思われれます。 ◆昨年度に作成したパネルシアターのツールを有効活用し、市民の関心度を高めてほしいです。 ◆多くの子どもの伝える努力をしてほしいと思います。 ◆ポルネオと北海道よりも、ゾウとシカを例に挙げた話の方が伝わりやすいのではないでしようか。

提案事業名	地域とつくる放課後の児童の居場所事業
提案団体名	一般社団法人旭川東豊スポーツクラブ
主な意見の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆とても意味のあるプログラムですが、今後、この取組を地域の力だけで支えていくのは難しいため、将来的には放課後子供教室としての事業予算化を期待しています。 ◆身体を動かさず場面もありつつ、インドアの活動も選択できると面白いのではと感じました。 ◆昔は当たり前だった子どもの居場所について、色々考えさせられることが多かったです。継続開催はとても大変だと思いますが、頑張ってください。 ◆前年度の事業に加え、新たに地元商店街の参加により、経済活動というプログラムの広がりに工夫が見られました。 ◆資金協力につながる活動を広げるのが今後の課題であると考えます。さらに、子ども以外の世代の参加のメリットも示せると、支援者の協力拡大につながると思われれます。 ◆将来的に、市の事業化による運営を見込んでいますが、人件費が大部分を占めています。支援者の協力拡大を通して、担い手の選択の工夫等、ソーシャル・キャピタル化（お互い様化）が図られればより良いと思います。 ◆子どもたちの成長過程にとって非常に良い事業であると感じます。能力のアップも期待しています。 ◆1年間でモデルづくりができるのかどうかは疑問が残りました。実施した地区でのフォローアップがあっても良かったと感じます。